

e シンキングは、配信をご希望いただいた方、当広域連合担当職員
がお名刺を頂戴した方等に送信させていただいております。

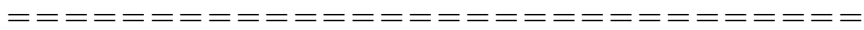


e シンキング(彩の国さいたま人づくり広域連合政策情報メルマガ)
第 130 号 2018/3/20



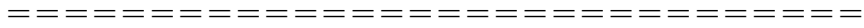
多くの日本人選手の活躍の中で閉幕した冬のオリンピック、パラ
リンピックでしたが、次のオリンピック、パラリンピックは東京です。
まだ先のことだと思っていましたが、もう残り 2 年になりました。
オリンピック、パラリンピックを契機に今までの事業を再検討して
いる方も多いのではないのでしょうか。
また、その前年にはラグビーワールドカップも開催される予定です。
県内開催ということもあり、こちらからも目が離せません。
遅くなりましたが、今年最初の発行になります。
今年も引き続き、よろしく申し上げます。

今回号のラインナップはこちら！

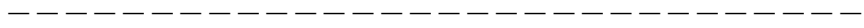


Index

1. 「政策研究成果発表会」を開催しました
2. 政策情報誌 Think-ing 発行します
3. 政策研究よろず相談所、ご活用ください！
4. ツイッター、フェイスブックのご案内



1. 「政策研究成果発表会」を開催しました



平成 30 年 2 月 13 日(火)に「政策研究成果報告会」を開催しました。
午前、県内市町村で実施した政策研究の成果発表を行いました。
発表市町村(発表順)は、行田市、久喜市、加須市、朝霞市の 4 市で
した。各市ともそれぞれの市の特徴を活かした新しい発想での政策提案
となっており、とても興味深い内容でした。
また、県外の自治体方の成果発表として、鎌倉市政策創造課より、「鎌倉
市における長寿社会のまちづくり」について発表していただきました。
埼玉県内でも喫緊の課題であり、とても参考になる内容でした。
午後は、今年度の「産民学官・政策課題共同研究」の成果発表を行いま
した。今年度のテーマは、

- ・持続可能な郊外住環境実現プロジェクト
(コーディネーター：藤村龍至氏 東京藝術大学准教授 RFA 主宰)
- ・公共空間の利活用による地域活性化プロジェクト
(コーディネーター：内田奈芳美氏 埼玉大学准教授)

の 2 テーマで、それぞれの研究員から 1 年間の研究成果を発表すると

ともに、コーディネーターの両先生から講評・解説をしていただきました。

お忙しいところ、200人を超える方に来場していただきまして、ありがとうございました。平成30年度の「産民学官・政策課題共同研究」の研究テーマは4月に発表するとともに、研究員の募集を開始します。御興味のある方は是非とも御参加ください。

また、政策研究を行っている県内市町村で、来年度の成果発表会で発表したいと考えている所があれば、随時受付中ですので、是非とも御連絡ください。

2. 政策情報誌 Think-ing 発行します

毎年発行している政策情報誌 Think-ing が完成しました。

今年のテーマは「シビックプライド～いま、地域に必要なこと～」です。県庁各課所、県内市町村には間もなく発送しますので、お手元に届きましたら是非ともお読みいただき、今後の業務の参考にしていただければ幸いです。また、ホームページにも掲載していますので、そちらからお読みいただくことも可能です。

政策情報誌 Think-ing は、来年の発行が第20号になります。区切りの号にふさわしい内容にしたいと考えていますので、こんな特集テーマが良いのではという案があれば、どんどん御提案いただければと思います。

3. 政策研究よろず相談所、ご活用ください！

政策研究とは、事業実施の前段階で、どうしていくべきであろうか・・・・と考える場であるとも言えます。そのため、カタチは勉強会であったり、プロジェクトチームであったり、研修の一環として実施することもあるかと思えます。

このような場面の全般で、随時、ご活用ください。

■これまでのサポート例

- ・政策形成研修の企画相談
 - 共同で研修づくりを実施
 - 広域連合職員による講義を実施
- ・政策研究会やプロジェクトチームの運営相談
 - 企画づくりのサポートや当日の立会い
 - 運営相談を継続的にサポート
- ・広域連合の産民学官・政策課題共同研究の研究成果
 - 担当者会議で広域連合職員、研究員が説明

4. ツイッター、フェイスブックのご案内

Twitter(ツイッター)とFacebook(フェイスブック)で、情報発信を

